

みんなで防災キャンプ（リアル避難所総合訓練）の実施結果について

1 実施日時等

- (1) 日時 令和4年10月1日（土）午後2時から2日（日）午前10時まで
※ 10月1日（土）午後2時から15時30分までは、根津小学校避難所運営協議会、学校関係者及び区職員で避難所運営訓練を実施。
- (2) 場所 根津小学校
- (3) 参加者 根津小学校避難所運営協議会、区民（事前申込）、学校関係者、防災関係機関、区職員等

2 実施内容

- (1) 避難所開設訓練
根津小学校避難所運営協議会、学校関係者及び区職員で、スタートアップキットを使用した避難所開設訓練を実施した。
- (2) 宿泊型防災体験
避難所となる学校で、パーティション等の備蓄資器材を活用した宿泊や非常食の試食のほか、サバイバルスキルの習得やレクリエーション等も取り入れながら、参加者に避難所生活を体験してもらった。
 - ① 備蓄資器材取扱体験
参加者が、自身の宿泊スペースを準備する中で、パーティションやエアマットの取扱いを体験した。
 - ② 防災レクリエーション
 - ア ロープワーク技術習得体験
人命救助や重い荷物の運搬に活用することができる3種類の結び方を学んだ。
 - イ 暗闇障害物競争及び校舎内暗闇体験
懐中電灯等の灯りのみで段ボール等の障害物を避けながらゴールを目指し、暗闇での視界の悪さを体験する障害物競争や、避難所で停電になったことを想定し、校舎内を点検する体験を行った。
 - ウ 簡易浄水器作成体験
ペットボトル等の過程にある身近なものを活用し、簡易的な浄水器の作り方を学んだ。

(3) 避難所運営体験

以下の9班に分かれ、避難所で使用する資機材の取扱いを体験した。

- ア 担架、レスキューカー
- イ 車いす用スロープ
- ウ 災害用特設公衆電話
- エ 受水槽
- オ マンホールトイレ
- カ 投光器
- キ 発電機
- ク 炊出し用レンジ
- ケ スタンドパイプ

(4) 体験型訓練

発災時に想定される状況の初期対応を体験した。

- ア 地震体験車
- イ 煙体験ハウス
- ウ 初期消火体験
- エ 防災クイズラリー

3 参加者意見

- ・ニュースでみる避難所の生活を身近に感じることができ、避難所生活をシミュレートできる良い機会になった。
- ・パーティションで仕切られていても、中々眠ることができなかったので、在宅避難ができるよう、水や食料品、トイレ用品の準備をもっと充実させようと思った。
- ・実際の避難時には、参加者も運営にかかわる必要があることが理解できたが、実際には何ができるのかまだよくわからない。今後はその辺りを知ってみたいと思った。
- ・夕食の非常食の量が少し物足りなかったが、ある意味リアルで勉強になった。
- ・親子で楽しく学ぶことができ、貴重な経験になった。
- ・地域でどのような備えをしているかが分かり、参考になった。

4 訓練写真

